

平成29年度 指定管理者施設管理評価シート

部課名	福祉部	高齢福祉課
施設名称	[21] 東京都台東区立あさくさ高齢者在宅サービスセンター	
指定管理者	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	
指定期間	H27. 4. 1	～ H32. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的] 要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。
(2)	[所在地] 台東区浅草4-26-2 [規模] 延べ床面積 4,588.35㎡の内360.52㎡ 鉄筋コンクリート造地上5階地下1階のうち5階の一部
(3)	[委託事業] ①通所介護・認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・機能訓練・生活相談等）②介護予防通所・介護予防認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・生活相談等）（定員 一般型デイサービス：40名、認知症対応型デイサービス：12名） [自主事業] 自主事業は行っていない。
(4)	[利用者] 要支援・要介護と認定された高齢者 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(5)	[開館日・時間] 月曜日から土曜日（年始1月1日～2日を除く）8時30分～18時15分
(6)	[人員体制] 13名（内訳）…相談員3、介護職、非常勤（8）、看護職員2

2. 予算決算		27予算	27決算	28予算	28決算
収入	委託料（指定管理料）	3,581,000	3,581,000	6,246,000	6,246,000
	利用料金収入	115,956,000	117,827,486	111,892,000	116,370,328
	その他収入（サービス区分間繰入金収入）	320,000	0	0	0
	計	119,857,000	121,408,486	118,138,000	122,616,328
支出	人件費	67,289,000	76,882,624	67,718,000	76,260,320
	光熱水費	10,440,000	11,305,676	12,557,000	9,744,397
	維持管理費（委託料・賃借料）	24,662,000	20,752,356	21,503,000	18,427,913
	修繕費	2,010,000	306,464	1,836,000	1,558,980
	事業費	0	0	0	0
	その他支出	15,456,000	11,925,283	14,524,000	19,340,479
	計	119,857,000	121,172,403	118,138,000	125,332,089
収支			236,083		-2,715,761

3. 活動指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
定員（一般型デイサービス）	日	40	40	40	40
定員（認知症対応型デイサービス）	人	12	12	12	12

4. 成果指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
利用率（一般型デイサービス）	%	81	83.1	81.7	78.7
利用率（認知症対応型デイサービス）	%	83	87.0	82.7	80.8

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

ショートステイ利用者の増加等により一般デイ、認知症デイとも利用率が減少したが、利用時間の延長等により利用料金収入は増加した。

6. 評価の観点	
(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	関係法令・通知について確認し、管理業務に必要な規則を整備する等、法令遵守の施設運営を行っている。また、地元町会と災害時応援協定を結び、年2回合同訓練を行うなど、危機管理対策に努めている。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
18 / 20 点	介護福祉士、ケアマネジャー資格者など、専門職による質の高いサービス提供に努めている。また、ボランティアフェスティバル等への参加や、地域住民のボランティアの受入等、関係機関と協力・連携し地域福祉の拠点としての役割を果たしている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	定期点検や、日常清掃、警備業務などは建物管理業務委託により実施し、不具合の発生、修理などにも適切に対応している。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	送迎、職員の接遇については回答者の92%、食事については回答者の88%が満足と回答する等、利用者の要望・意見を反映させた運営をおこなっている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	光熱水費や維持管理費等の節減を行う等適正な予算執行に努めたものの、法人本部会計への繰出金や修繕費の増加により収支はマイナスとなったが、繰入金支出がなければ黒字となり、収支は昨年より改善している。

(6) 優れた取組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
5 点	仕事をしている家族からの家での出迎えできないのでサービス終了時間の延長をしてほしいという要望を受け、28年4月から終了時間を1時間延長したことで、7時間以上のデイサービス利用者数が増加するなど、利用者の声をサービス向上に反映させることに努めた。

7. 総合評価	
極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
極めて良好 (101 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>施設の利用可能時間延長など、利用者及び家族の声を施設運営に反映させるよう、努めている。また、利用者満足度調査では、職員の接遇や食事についても高い満足度を得ている。介護福祉士、ケアマネジャー資格者など、専門職による質の高いサービスが提供されており、関係機関と協力・連携し地域福祉の拠点としての役割を果たしている。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>事業の運営については、通所介護は利用者数が目標を上回ったが、予防給付及び総合事業の利用が下回ったため、全体で目標を下回った。</p>